

(4) 討論主題---『マススペクトロメトリー分析化学の新潮流』

オーガナイザ：石濱 泰（京大）

ライフサイエンス分野を中心にマススペクトロメトリー(MS)の発展は目覚ましく、今世紀に入っても多くの科学分野でその適用範囲を広げている。本シンポジウムでは、MSそのものにおける新たな技術開発研究とともに、最先端のMS装置のポテンシャルを最大限に高めるための試料前処理技術やMSとのハイファネート分析技術に注目し、分析化学分野におけるMSの現状やその新たな展開について議論したい。

【依頼講演】

- 1) マルチターン飛行時間型質量分析計で切り拓くオンサイトマススペクトロメトリー（阪大）
豊田岐聡
- 2) 機能性ナノ粒子を用いたレーザー脱離イオン化質量分析の展開（関西大）川崎英也
- 3) 次世代メタボロミクスの技術開発と応用（九大）和泉自泰
- 4) マススペクトルから見つける環境中人為物質（阪市環境科学研）山本敦史
- 5) 高分離能 LC と高分解能 MS のハイファネーションによる超高分離分析システムの実現とその応用（京大）石濱 泰

※演題は仮題を含みます。